

# 日本植物病理学会

## 第15回 バイオコントロール研究会のお知らせ

日本植物病理学会第15回バイオコントロール研究会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。万障繰り合わせの上、ふるってご参加下さいますようお願い申し上げます。

1. 開催期日：平成30年3月28日（水）
2. 会場：神戸大学 農学部B101教室（〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1）  
(<http://www.ans.kobe-u.ac.jp/nougakubu/access.html>)
3. 統一テーマ：微生物農薬開発戦略のイノベーションと微生物群集構造等に着眼した生物的防除研究の動向
4. 主催：日本植物病理学会 バイオコントロール研究会
5. 参加費（講演要旨集合）：3,000円（講演要旨のみ、2,000円）当日受付にて徴収、事前申し込み不要

### プログラム

9：30－9：35 開会の挨拶

#### 基調講演

9：35－10：00 社会実装を目指した微生物農薬の開発戦略  
兵庫県立農林水産技術総合センター 相野 公孝

#### 第一部 国内外の企業における微生物農薬の開発戦略

10：00－10：30 日本生物防除協議会と生物防除の現在  
アリスタ ライフサイエンス（株） 和田 哲夫

10：30－11：00 Current and Emerging Technologies in Biopesticide Development in the USA  
Novozymes USA Dr. Hugh Young

11：00－11：30 海外での病害虫発生と生物農薬の使用・IPMの現場実践について  
三井物産（株） 平田 秀嗣

#### 第二部 微生物群集構造等に着眼した生物的防除研究の動向

11：30－12：00 ヒト腸内フローラ機能の研究はcolonization resistanceの仕組みをどこまで明らかにしているか  
東京農業大学 野本 康二

12：00－13：30 <休憩・幹事会>

13：30－14：00 雄花だけを枯らす病原菌でスギ花粉症対策の技術を開発  
法政大学 廣岡 裕吏

14：00－14：30 ネギ類栽培土壌のフザリウム病抑止性の機構解明  
岐阜大学 西岡 友樹

14：30－15：00 有機栽培培土の微生物コミュニティを利用したイネもみ枯細菌病の生物的防除

東北大学 安藤 杉尋 ・ 高橋 英樹

- 15 : 00－15 : 30 菌の脂肪酸代謝物 (BMFA) による病害防除効果とそのメカニズム  
イビデン (株) 大野 勝也
- 15 : 30 閉会の挨拶

問い合わせ先： 第15回バイオコントロール研究会現地開催事務局

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学大学院農学研究科 農環境生物学講座

細胞機能構造学研究室

池田 健一

TEL: 078-803-6478 email: ikeken@phoenix.kobe-u.ac.jp